

奥州市景気動向調査

実績：令和7年1月～令和7年3月期 見通し：令和7年4月～令和7年6月期

令和7年5月

調査機関：奥州商工会議所・前沢商工会

◇今期のポイント

「業況・売上DI値共に悪化するも業種間でバラツキあり 先行き見通しは依然厳しい見立て変わらず」

- 全産業合計の業況DIは▲26.3と、前回調査(▲16.0)から10.3ポイント悪化した。
- 全産業合計の売上DIは▲25.6と、前回調査(▲15.9)から9.7ポイント悪化した。
- 向こう3ヵ月(4月～6月)の先行き見通しは、業況DIが今期実績よりも悪化し売上DIは今期実績よりも若干改善する見通しとなった。
- 採算DI・資金繰りDI・仕入単価DIは前回よりも悪化を示し、従業員DIは前回調査よりも人手不足感が緩和する結果となった。

今回の調査では、全産業合計の業況DIは前回調査から10.3ポイント悪化して▲26.3となり、前回調査時の見通し▲25.8とほぼ変わらず“非常に厳しい見立て”通りとなった。売上DIについても同様に、前回調査から9.7ポイント悪化して▲25.6となり、前回調査時の見通し▲25.9ポイントとほぼ変わらず“非常に厳しい見立て”となった。業種別では、業況DI実績・売上DI実績共に卸売業が改善を示し、小売業・製造業・建設業・サービス業は悪化、特に小売業は業況・売上DI共に前回実績よりも大幅な悪化を示し、業種間のバラツキが見られる結果となった。

向こう3ヵ月の見通しは業況DIが今回実績よりも1.5ポイント悪化、売上DIが今回実績よりも0.6ポイント改善となったが、数値の大きな動きは見られず依然として厳しい見通しが続いている事を示す結果となった。業種別では小売業・製造業で業況・売上DI見通し共に悪化、卸売業・建設業・サービス業は業況・売上DI見通し共に改善を示し、見通しでも業種間のバラツキが見られた。

昨年度の従業員採用状況については、「正社員を中途採用した」が76件、「正社員を新卒採用した」が27件となったが、最も多かった回答は「そもそも社員募集をしなかった」(95件)だった。採用の充足状況では「中途採用の正社員」は予定人数を確保出来たという回答が多く、「新卒採用の正社員」は予定人数を確保出来なかったという回答が多かった。今年度の従業員採用環境は「採用するのが困難な状況だ」という回答が77.5%と非常に高くなっている。

自由意見においても「職人不足」「中途採用したがすぐ退職」「人手不足で廃業の危機」「人材不足に困っている」等の意見が寄せられ、臨時調査・自由意見を通じて、改めて「人手不足」の実態が浮き彫りになる結果となった。

〔 調 査 要 領 〕

- 調査期間：令和7年4月1日～23日
- 調査方法：奥州市内の事業所から業種・規模を勘案して抽出した300事業所に対しFAXによるアンケート調査を実施
- 調査項目：令和7年1月～令和7年3月の業況、売上、採算などについての状況及び自社が直面する問題点等

《調査票回収企業数》

回答数247 回収率82.3% (小売47・卸売31・製造54・建設48・サービス67)

※景況判断指数(DI値)について

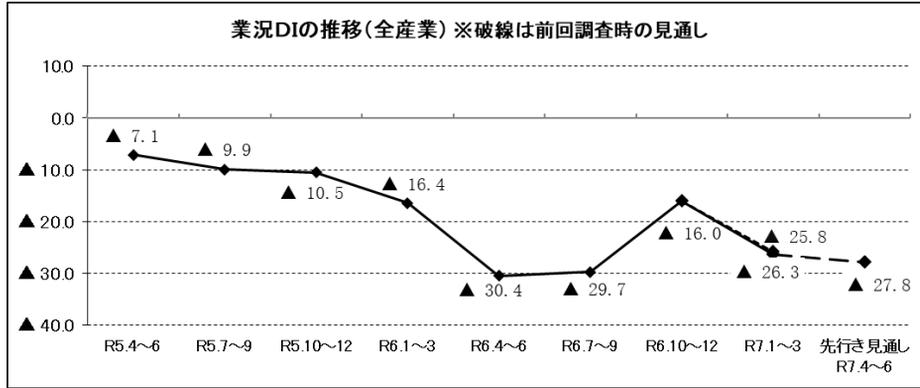
DI値は、業況・売上・採算等の各項目についての、判断の状況を表す。ゼロを基準として、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。したがって、売上高などの実数値を示すものではなく、強気・弱気などの景況感の相対的な広がりを意味する。

$$\diamond DI = (\text{増加・好転などの回答割合}) - (\text{減少・悪化などの回答割合})$$

【業況D Iの推移】

今回調査の全産業合計の業況D Iは▲26.3と、前回調査(▲16.0)から10.3ポイント悪化した。業種別では卸売業が▲25.8(前回調査▲32.1)と6.3ポイントの改善を示した。一方で、小売業が▲34.8(前回調査▲11.4)と23.4ポイントの悪化、製造業が▲34.0(前回調査▲22.4)と11.6ポイントの悪化、建設業が▲22.7(前回調査▲19.1)と3.6ポイントの悪化、サービス業が▲16.7(前回調査▲4.8)と11.9ポイントの悪化を示している。

向こう3ヵ月(4月~6月)の業況D Iの先行き見通しについては▲27.8と、前回の調査見通し(▲25.8)及び今期実績よりも悪化する見通しとなった。業種別では卸売業・建設業・サービス業で数値が改善の見通し、小売業・製造業で数値が悪化の見通しを示している。



※前回調査との対比を表す「矢印」について

| | |
|-------------|---|
| 30.0以上 | ↑ |
| 20.0~29.9 | ↑ |
| 1.0~19.9 | ↔ |
| 0.9~▲0.9 | ↔ |
| ▲1.0~▲19.9 | ↔ |
| ▲20.0~▲29.9 | ↔ |
| ▲30.0以下 | ↓ |

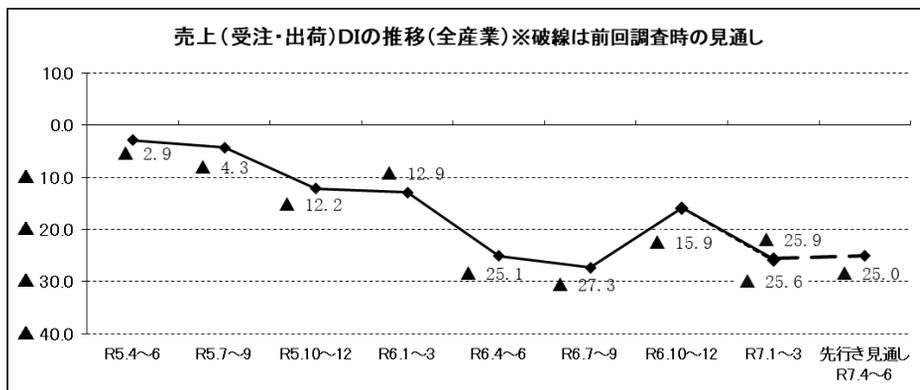
業況DI業種別

| 実績 | 小売 | 卸売 | 製造 | 建設 | サービス |
|-----|---------|---------|---------|---------|---------|
| 今回 | ↓ ▲34.8 | ↔ ▲25.8 | ↔ ▲34.0 | ↔ ▲22.7 | ↔ ▲16.7 |
| 前回 | ▲11.4 | ▲32.1 | ▲22.4 | ▲19.1 | ▲4.8 |
| 見通し | 小売 | 卸売 | 製造 | 建設 | サービス |
| 今回 | ↔ ▲44.2 | ↔ ▲20.7 | ↔ ▲34.6 | ↔ ▲17.1 | ↔ ▲21.0 |
| 前回 | ▲29.5 | ▲35.7 | ▲28.6 | ▲18.8 | ▲21.9 |

【売上D Iの推移】

今回調査の全産業合計の売上D Iは▲25.6と、前回調査(▲15.9)から9.7ポイント悪化した。業種別では卸売業が▲25.8(前回調査▲28.6)と2.8ポイントの改善を示した。一方で、小売業が▲27.7(前回調査▲4.5)と23.2ポイントの悪化、製造業が▲34.0(前回調査▲26.5)と7.5ポイントの悪化、建設業が▲33.3(前回調査▲25.5)と7.8ポイントの悪化、サービス業が▲12.1(前回調査▲3.1)と9.0ポイントの悪化を示している。

向こう3ヵ月(4月~6月)の売上D Iの先行き見通しについては▲25.0と、前回の調査見通し(▲25.9)及び今期実績よりも改善する見通しとなった。業種別では卸売業・建設業・サービス業で数値が改善の見通し、小売業・製造業で数値が悪化の見通しを示している。



売上DI業種別

| 実績 | 小売 | 卸売 | 製造 | 建設 | サービス |
|-----|---------|---------|---------|---------|---------|
| 今回 | ↓ ▲27.7 | ↔ ▲25.8 | ↔ ▲34.0 | ↔ ▲33.3 | ↔ ▲12.1 |
| 前回 | ▲4.5 | ▲28.6 | ▲26.5 | ▲25.5 | ▲3.1 |
| 見通し | 小売 | 卸売 | 製造 | 建設 | サービス |
| 今回 | ↔ ▲31.1 | ↑ ▲17.2 | ↔ ▲34.6 | ↔ ▲26.2 | ↔ ▲15.6 |
| 前回 | ▲25.0 | ▲39.3 | ▲20.4 | ▲29.2 | ▲22.2 |

【採算・資金繰り・仕入単価・従業員D I】

採算DI

| 実績 | 全産業 | 小売 | 卸売 | 製造 | 建設 | サービス |
|-----|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 今回 | ▲ 31.1 | ▲ 32.6 | ▲ 32.3 | ▲ 37.7 | ▲ 37.8 | ▲ 19.7 |
| 前回 | ▲ 19.8 | ▲ 27.3 | ▲ 32.1 | ▲ 22.4 | ▲ 14.9 | ▲ 10.9 |
| 見通し | 全産業 | 小売 | 卸売 | 製造 | 建設 | サービス |
| 今回 | ▲ 28.8 | ▲ 39.1 | ▲ 37.9 | ▲ 21.2 | ▲ 30.2 | ▲ 22.2 |
| 前回 | ▲ 25.3 | ▲ 27.3 | ▲ 35.7 | ▲ 26.5 | ▲ 20.8 | ▲ 21.9 |

全産業合計の採算DIは▲31.1と、前回調査(▲19.8)から11.3ポイント悪化した。業種別では全産業で数値が悪化を示している。

※DI値=(好転)-(悪化)

資金繰りDI

| 実績 | 全産業 | 小売 | 卸売 | 製造 | 建設 | サービス |
|-----|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 今回 | ▲ 18.0 | ▲ 28.9 | ▲ 6.5 | ▲ 22.6 | ▲ 20.0 | ▲ 10.8 |
| 前回 | ▲ 11.3 | ▲ 22.7 | ▲ 3.6 | ▲ 20.4 | ▲ 6.4 | ▲ 3.2 |
| 見通し | 全産業 | 小売 | 卸売 | 製造 | 建設 | サービス |
| 今回 | ▲ 20.1 | ▲ 35.6 | ▲ 17.2 | ▲ 13.5 | ▲ 20.9 | ▲ 15.0 |
| 前回 | ▲ 15.7 | ▲ 20.9 | ▲ 14.3 | ▲ 18.4 | ▲ 16.7 | ▲ 9.7 |

全産業合計の資金繰りDIは▲18.0と、前回調査(▲11.3)から6.7ポイント悪化した。業種別では全産業で数値が悪化を示している。

※DI値=(好転)-(悪化)

仕入単価DI

| 実績 | 全産業 | 小売 | 卸売 | 製造 | 建設 | サービス |
|-----|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 今回 | ▲ 78.8 | ▲ 72.3 | ▲ 93.3 | ▲ 76.9 | ▲ 82.2 | ▲ 76.1 |
| 前回 | ▲ 74.5 | ▲ 70.5 | ▲ 92.6 | ▲ 65.3 | ▲ 79.2 | ▲ 73.0 |
| 見通し | 全産業 | 小売 | 卸売 | 製造 | 建設 | サービス |
| 今回 | ▲ 71.2 | ▲ 58.7 | ▲ 82.1 | ▲ 64.2 | ▲ 83.7 | ▲ 73.0 |
| 前回 | ▲ 67.0 | ▲ 68.2 | ▲ 85.2 | ▲ 55.1 | ▲ 70.2 | ▲ 65.1 |

全産業合計の仕入単価DIは▲78.8と、前回(▲74.5)から4.3ポイント悪化した。業種別では全産業で数値が悪化を示している。

※DI値=(下落)-(上昇)

従業員DI

| 実績 | 全産業 | 小売 | 卸売 | 製造 | 建設 | サービス |
|-----|------|------|------|------|------|------|
| 今回 | 26.3 | 20.5 | 12.9 | 21.2 | 39.1 | 31.3 |
| 前回 | 32.0 | 23.8 | 14.3 | 24.5 | 54.2 | 34.4 |
| 見通し | 全産業 | 小売 | 卸売 | 製造 | 建設 | サービス |
| 今回 | 25.4 | 18.2 | 13.3 | 20.8 | 41.9 | 29.0 |
| 前回 | 33.2 | 26.8 | 14.3 | 28.6 | 48.9 | 37.5 |

全産業合計の従業員DIは26.3と、前回(32.0)から5.7ポイント人手不足感が緩和する結果となった。業種別では全業種で人手不足感が緩和する結果となった。

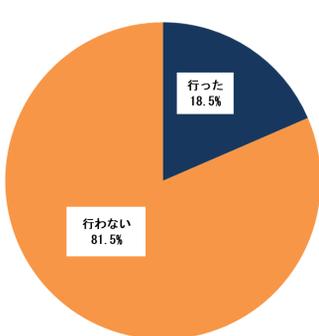
※DI値=(不足)-(過剰)

【経営環境】

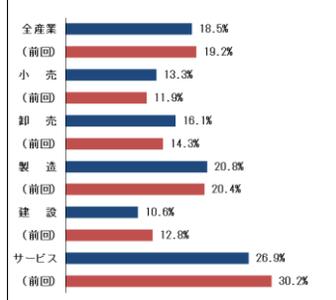
| 天候の影響(%) | 好影響 | 影響なし | 悪影響 | 人件費率(%) | 上昇 | 変化なし | 低下 | 業種間競争(%) | 緩和 | 変化なし | 激化 |
|----------|-------|-------|-------|---------|-------|-------|------|----------|------|-------|-------|
| 全産業 | 4.2% | 74.5% | 21.3% | 全産業 | 45.7% | 51.3% | 3.0% | 全産業 | 0.8% | 66.5% | 32.7% |
| (前回) | 6.2% | 77.5% | 16.3% | (前回) | 50.0% | 47.8% | 2.2% | (前回) | 2.2% | 68.5% | 29.3% |
| 小売業 | 0.0% | 78.3% | 21.7% | 小売業 | 37.2% | 62.8% | 0.0% | 小売業 | 2.2% | 67.4% | 30.4% |
| (前回) | 16.7% | 69.0% | 14.3% | (前回) | 45.2% | 50.0% | 4.8% | (前回) | 4.7% | 55.8% | 39.5% |
| 卸売業 | 6.7% | 66.6% | 26.7% | 卸売業 | 26.7% | 70.0% | 3.3% | 卸売業 | 0.0% | 51.6% | 48.4% |
| (前回) | 10.7% | 75.0% | 14.3% | (前回) | 46.4% | 50.0% | 3.6% | (前回) | 0.0% | 60.7% | 39.3% |
| 製造業 | 0.0% | 88.5% | 11.5% | 製造業 | 52.8% | 45.3% | 1.9% | 製造業 | 0.0% | 69.2% | 30.8% |
| (前回) | 0.0% | 89.6% | 10.4% | (前回) | 58.3% | 39.6% | 2.1% | (前回) | 2.1% | 77.1% | 20.8% |
| 建設業 | 13.6% | 59.1% | 27.3% | 建設業 | 55.8% | 41.9% | 2.3% | 建設業 | 2.1% | 55.3% | 42.6% |
| (前回) | 6.2% | 68.8% | 25.0% | (前回) | 58.7% | 41.3% | 0.0% | (前回) | 4.4% | 56.5% | 39.1% |
| サービス業 | 3.0% | 74.6% | 22.4% | サービス業 | 47.5% | 45.9% | 6.6% | サービス業 | 0.0% | 78.8% | 21.2% |
| (前回) | 1.6% | 82.0% | 16.4% | (前回) | 41.7% | 56.6% | 1.7% | (前回) | 0.0% | 83.3% | 16.7% |

天候の影響は、全産業で好影響が4.2%、影響なしが74.5%、悪影響が21.3%の回答となった。人件費率は、全産業で上昇が45.7%、変化なしが51.3%、低下が3.0%という回答となった。業種間競争は、全産業で緩和が0.8%、変化なしが66.5%、激化が32.7%という回答となった。

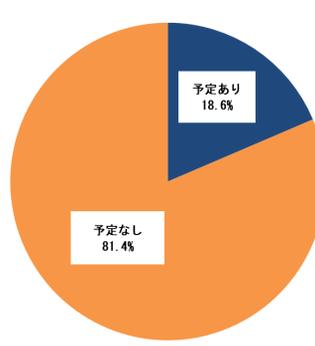
設備投資を行ったか



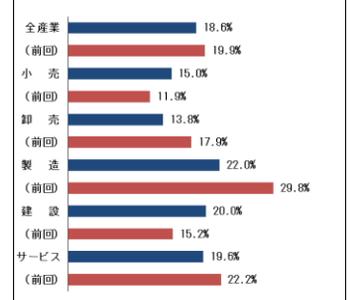
業種別：設備投資を行った企業の割合



設備投資予定



業種別：設備投資予定あり企業の割合

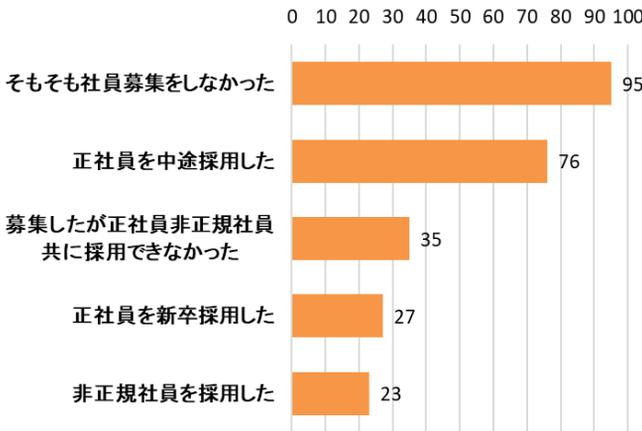


設備投資は全産業で18.5%の事業所が「行った」と回答があり、前回数値(19.2%)よりも減少した。今後、設備投資の予定があると答えた事業所は18.6%となり前回調査(19.9%)よりも減少した。

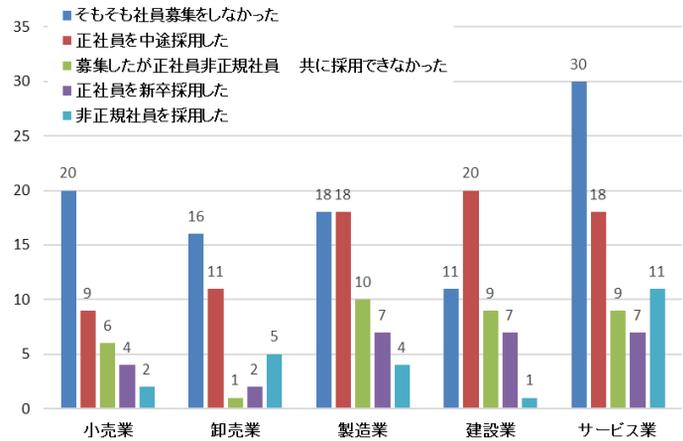
【臨時調査】 従業員の採用状況・採用環境について

昨年度(令和6年4月～令和7年3月)の従業員の採用状況はどうだったかを複数回答で尋ねたところ、業種全体では「そもそも社員募集をしなかった」が95件と最も多く、「正社員を中途採用した」が76件、「募集したが正社員非正規社員共に採用できなかった」が35件、「正社員を新卒採用した」が27件、「非正規社員を採用した」が23件となった。業種別では、小売業・卸売業・サービス業で「そもそも社員募集をしなかった」の件数が多いのに対し、製造業・建設業では「正社員を中途採用した」の件数が多くなっている。全業種で「中途採用」の件数が「新卒採用」の件数を上回る結果となった。

昨年度の従業員採用状況(R6.4～R7.3入社)
※全業種(複数回答:件)

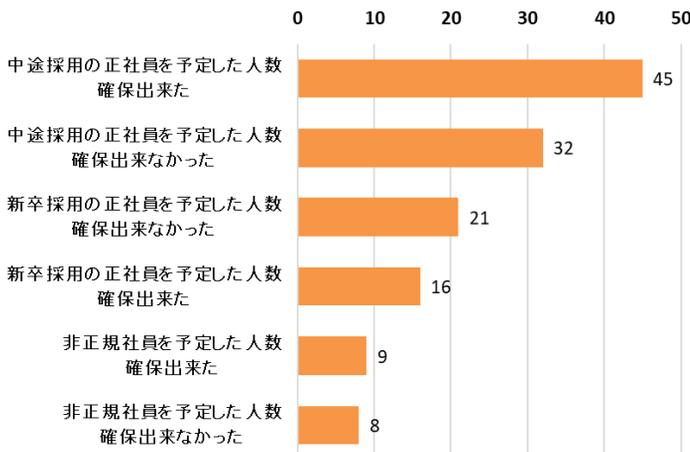


昨年度の従業員採用状況(R6.4～R7.3入社)
※業種別(複数回答:件)

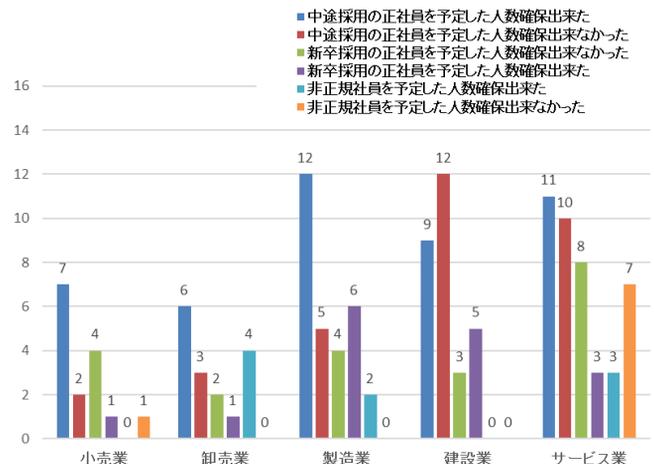


前述の設問で「正社員を新卒採用した」「正社員を中途採用した」「非正規社員を採用した」と回答した事業所に、従業員採用の充足状況について複数回答で尋ねたところ、「中途採用の正社員を予定した人数確保出来た」が45件と最も多く、「中途採用の正社員を予定した人数確保出来なかった」が32件、「新卒採用の正社員を予定した人数確保出来なかった」が21件、「新卒採用の正社員を予定した人数確保出来た」が16件と続いた。業種別では「中途採用」に関する回答が全業種で多くなっており、「新卒採用」が非常に厳しい状況が伺える。

昨年の従業員採用の充足状況※全業種(複数回答:件)

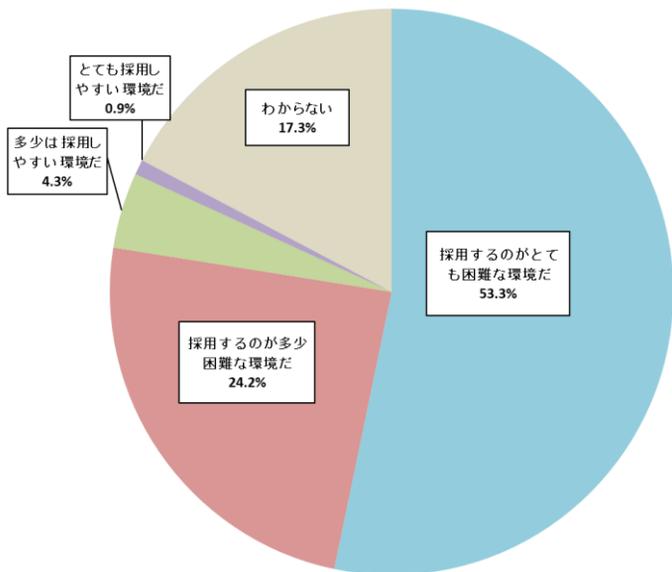


昨年の従業員採用の充足状況※業種別(複数回答:件)

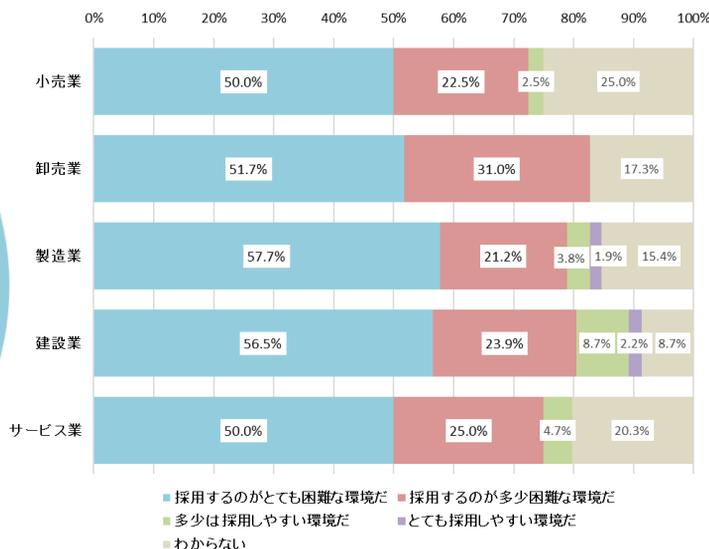


今年度の従業員の採用環境について、どのように感じているかを尋ねたところ、「採用するのがとても困難な環境だ」が53.3%、「採用するのが多少困難な環境だ」が24.2%となり、併せて77.5%が「採用するのが困難な環境」と回答した。一方「多少は採用しやすい環境だ」「とても採用しやすい環境だ」は併せて5.2%に留まった。業種別でも全業種で「採用するのが困難な環境」の回答が70%を超えており、業種を問わず従業員の採用の困難さが伺える結果となった。

今年度の従業員の採用環境について
どのように感じていますか(全産業)



今年度の従業員の採用環境について
どのように感じていますか(業種別)



【自由意見(抜粋)】

(小売業)

- ・今年に入って特に一般ユーザーの買い控えが顕著になっている。
- ・社員の人件費を一般水準に昇給させたのでやむなく工賃を上げたところ、反応が厳しくなり対応に苦慮している。
- ・売掛金の回収が思うようにいかない。

(卸売業)

- ・社員の高齢化に伴い若い人材の確保を考えているが、募集をしても応募すらない。
- ・アメリカの相互関税が各方面に影響を及ぼすと考えられる。
- ・職人不足や廃業で仕入れが難しい。
- ・米価格の上昇に伴う政府の備蓄米放出は一時的な対処に過ぎず根本的な解決策とは到底思えない。今後も米価格の高止まり状態が続くと思われる。
- ・相変わらず物価上昇の流れが止まらずあらゆる経費が上昇している。仕入コストは売価に転嫁できるがそれ以外をどうするかが課題となっている。

(製造業)

- ・卸先を開拓出来るよう各方面にアプローチしている。
- ・景気観が悪化している。市況が悪く物が売れない。
- ・販売先の住宅会社の落ち込みにより当社も比例して売上が落ち込んでいる。新築着工数の増加が見込めないため、ビジネスモデルの変革が必要だと考えている。
- ・物価高騰や競争激化が営業不振のせいにしてきたが、働き方改革による生産性の低下と営業努力の欠如だと判断し、トップ自ら生産力向上と新たな商品の生産の先頭に立ち、営業不振の回復を図っている。

(建設業)

- ・中途採用したが、すぐ退職してしまう。
- ・当社はここ数年間、年7~10人のペースで社員が増加している。DX化の推進、従業員ファーストの働き方改革、完全週休2日制、HPの充実、SNSでの情報発信等々の施策を行っている。
- ・戸建住宅は資材高騰で着工件数が大幅減少、一方でアパートは乱立している状況で、地元の工務店は非常に厳しい。
- ・将来の人手不足を改善するため、外国人の技術者を管理職として中途採用した。

(サービス業)

- ・人材不足で困っている。
- ・事業に問題は無いのに、人手不足で廃業の危機がある。土日に休みの少ない業種に応募は殆ど無い。

◇奥州市景気動向調査票《実績1～3月期》

いつも大変お世話になっております。

標記につき、当てはまると思うものに✓をつけ「4月23日(水)」までにご返信をお願い致します。

※この調査票の個別の記載情報は奥州商工会議所・前沢商工会内限りと致します。

事業所名

- (1) 業 種：あなたの事業の業種についてお答え下さい。
 A 小売業 B 卸売業 C 製造業 D 建設業 E サービス業
- (2) 業況判断：あなたの企業の業況は、前年同期（1月～3月）と比較してどのような状況と判断されますか？
 ①1～3月実績 好転 変わらず 悪化 ②向こう3ヶ月見通し 好転 変わらず 悪化
- (3) 売上高：売上高（受注高・出荷高）は、前年同期（1月～3月）と比較してどうですか？
 ①1～3月実績 増加 変わらず 減少 ②向こう3ヶ月見通し 増加 変わらず 減少
- (4) 採 算：採算は、前年同期（1月～3月）と比較してどうですか？
 ①1～3月実績 好転 変わらず 悪化 ②向こう3ヶ月見通し 好転 変わらず 悪化
- (5) 資金繰り：資金繰りは、前年同期（1月～3月）と比較してどうですか？
 ①1～3月実績 好転 変わらず 悪化 ②向こう3ヶ月見通し 好転 変わらず 悪化
- (6) 仕入単価：仕入単価は、前年同期（1月～3月）と比較してどうですか？
 ①1～3月実績 下降 変わらず 上昇 ②向こう3ヶ月見通し 下降 変わらず 上昇
- (7) 従業員数：従業員数は、前年同期（1月～3月）と比較してどうですか？
 ①1～3月実績 不足 適正 過剰 ②向こう3ヶ月見通し 不足 適正 過剰
- (8) 経営環境：1月～3月の経営状況について、該当する項目にお答え下さい。
 ①天候の影響 好影響 影響なし 悪影響 ②人件費率 上昇 変化なし 低下
 ③競 争 緩和 変化なし 激化
 ④設備投資 行った 行わない ⑤設備投資予定(今後3ヵ月以内) 予定あり 予定無し

◎臨時調査〔従業員の採用状況・採用環境について〕

(9-1) 昨年度の従業員採用状況(令和6年4月～令和7年3月入社)について、下記選択肢からお選び下さい(複数該当する場合は全て選択してください) ※非正規社員は、契約社員・パート・アルバイト・派遣社員を指します。

- ①正社員を新卒採用した →(9-2)へ
 ②正社員を中途採用した →(9-2)へ
 ③非正規社員を採用した →(9-2)へ
 ④募集したが正社員、非正規社員共に採用できなかった →(10)へ
 ⑤そもそも社員募集をしなかった →(10)へ
 ⑥回答不能 →(10)へ

※上記(9-1)で選択肢①,②,③と回答した方にお伺いします

(9-2) 昨年度の従業員採用の充足状況について、下記選択肢からお選び下さい(複数該当する場合は全て選択してください)

- ①新卒採用の正社員を予定した人数確保できた ②中途採用の正社員を予定した人数確保できた
 ③非正規社員を予定した人数確保できた
 ④新卒採用の正社員を予定した人数確保できなかった ⑤中途採用の正社員を予定した人数確保できなかった
 ⑥非正規社員を予定した人数確保できなかった ⑦回答不能

(10) ※全員の方にお伺いします 今年度の従業員の採用環境について、どのように感じていますか

- ①採用するのがとても困難な環境だ ②採用するのが多少困難な環境だ
 ③多少は採用しやすい環境だ ④とても採用しやすい環境だ ⑤わからない

(11) その他、最近の業況について感じている事、取り組んでいる対策について自由にご記入下さい。